



令和4年6月8日 18時00分
資料配布 近畿地方整備局足羽川ダム工事事務所

第21回 足羽川ダム建設事業推進協議会の結果概要について

足羽川ダム建設事業及びこれに伴う水源地域対策について、国土交通省、福井県、池田町の三者が相互に連携・協力し、計画的な事業の推進を図るため、協議会を開催しました。協議会の結果概要は、別紙のとおりです。

<取扱い>

<配布場所>

福井県政記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所	副所長	いとう 伊藤	まさし 昌資	TEL(0776)27-0642(代表)
福井県 土木部 河川課	参事	かわさき 河崎	てるよし 輝義	TEL(0776)20-0483
池田町 ダム対策室	室長	やまざき 山崎	まさみ 政弥	TEL(0778)44-8005

第 21 回 足羽川ダム建設事業推進協議会 結果概要

日 時：令和 4 年 6 月 8 日（水） 15:45～16:45
場 所：近畿地方整備局 福井河川国道事務所 第 2 会議室
出席者： 近畿地方整備局 河川部長 小島 優
福井県 土木部長 高橋 伸輔
池田町 副町長 溝口 淳

【目的】

『足羽川ダム建設事業推進協議会』は、足羽川ダム建設事業及びこれに伴う水源地域対策について、国土交通省、福井県、池田町の三者が相互に連携・協力し、計画的な事業の推進を図るため平成 18 年 10 月 10 日の基本協定の締結をもって設置されたものである。

本日の第 21 回協議会は、足羽川ダム建設事業の進捗および足羽川ダム建設事業に係る水源地域対策を議題として開催したものである。

【協議会概要】

- ダム建設事業および水源地域対策の進捗状況について確認した。
- 地域振興策の内容見直しを行うことについて確認した。

【確認事項】

〈足羽川ダム建設事業の進捗について〉

- 足羽川ダム建設事業の進捗について国より報告。
引き続きダム本体建設工事、水海川導水トンネル工事、水海川分水施設関連工事及び付替道路工事等の進捗を図り、令和 8 年度の完成に向けて着実に事業を進めていく。
- 事業進捗管理及びコスト縮減への取り組みについて、引き続き徹底を図る。

〈足羽川ダム建設事業に係る地域活性化施策について〉

- 地域活性化施策の取り組み状況について県および町より報告。着実な事業の進捗に向け、三者が協力していくことを確認した。
- 町道稲荷水海線道路改良事業等を地域活性化施策に追加することについて、三者で確認した。今後、協定書の変更に向けた手続きを行うことを確認した。

足羽川ダム建設事業推進協議会

<第21回会議>

令和4年6月8日(水)

15時45分～16時45分

福井河川国道事務所 第2会議室

会議次第

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

(1) 足羽川ダム建設事業の進捗について(資料1、2)

・・・・・・・・国交省説明

(2) 足羽川ダム建設事業に係る水源地域対策について(資料3)

・・・・・・・・県・町説明

(3) その他

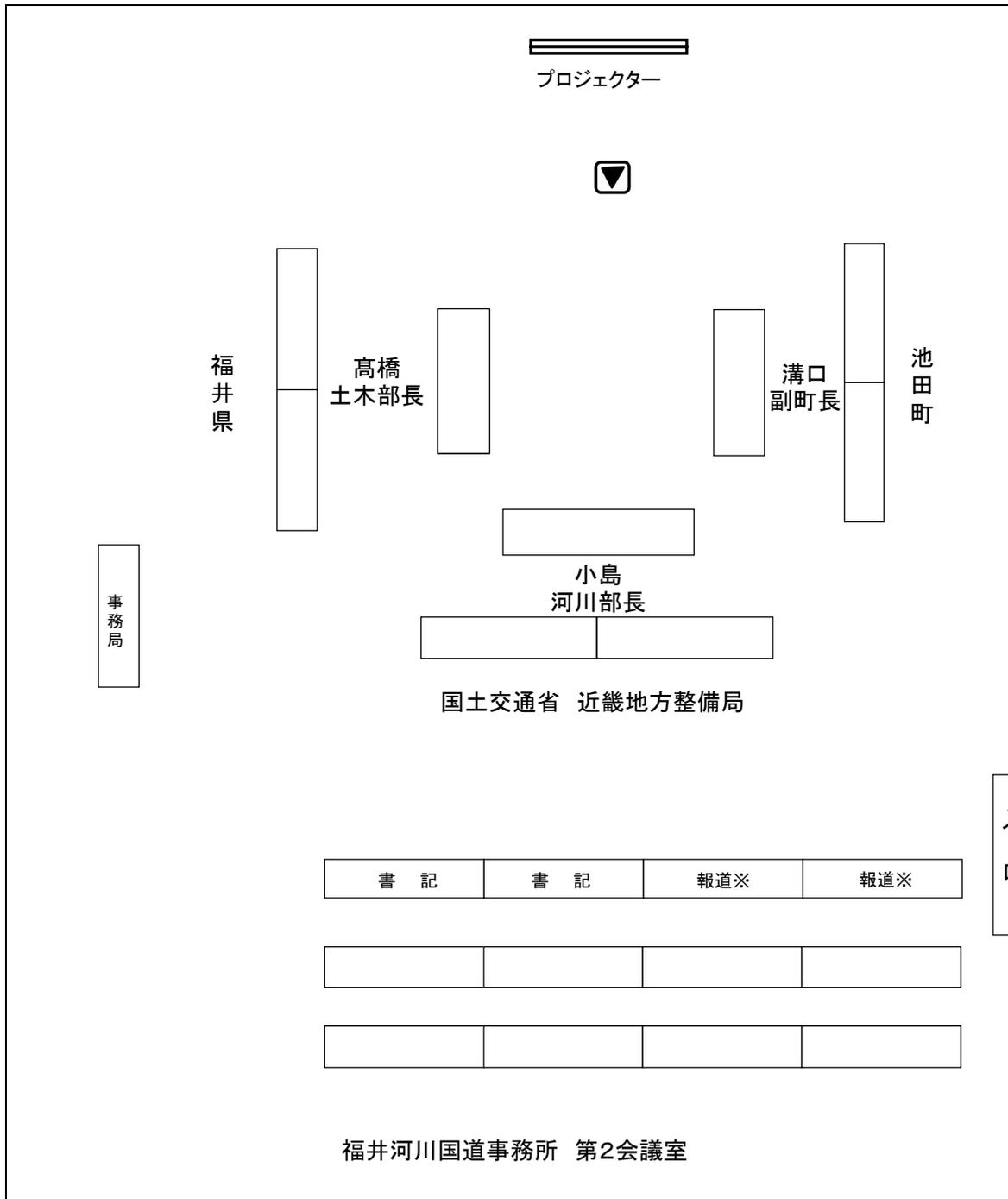
4. 閉会

資料一覧

資料1、2 足羽川ダム建設事業の進捗状況

資料3 足羽川ダム建設事業に係る水源地域対策について

第21回 足羽川ダム建設事業推進協議会(配席図)



※報道機関は、頭取まで

足羽川ダム建設事業の進捗状況

1. 事業計画

① 工事計画関係

- ・令和4年度予算：約139.2億円。
- ・ダム本体建設工事に着手（令和2年11月）。
- ・ダム本体、水海川導水トンネル、水海川分水施設関連工事及び付替道路工事等を引き続き実施。

② 環境アセスメント

- ・『足羽川ダム環境モニタリング委員会』により、環境モニタリング計画を審議。
（第1回：平成26年3月14日、第2回：平成27年2月25日、第3回：平成28年3月9日、
第4回：平成29年3月8日、第5回：平成30年3月15日、第6回：平成31年3月14日、
第7回：令和2年3月19日、第8回：令和3年3月18日、第9回：令和3年12月8日、
第10回：令和4年3月18日）
- ・今年度も引き続き、環境調査（モニタリング調査）を継続実施する。

2. 生活再建対策

① 用地補償関係

- ・平成25年8月下旬より、土地、物件調書の確認が終了した地権者に対し、補償金額を提示し、契約締結を開始。
- ・令和3年3月末現在で、家屋の移転を伴う68戸全ての移転を完了。事業用地買収は全体面積の約99%の進捗。
- ・事業認定の告示（令和3年3月16日）。土地明渡し、登記完了（令和4年2月20日）。
- ・今年度も引き続き、未買収地等の補償交渉を実施する。

② 代替地関係

- ・池田町内の集団移転地については、平成26年11月に2戸全ての移転契約を完了。
（平成27年12月に完成）
- ・福井市内の集団移転地については、平成28年7月に6戸全ての移転契約を完了。
（平成30年12月に完成）

③ 公共補償について、平成30年3月に池田町と全ての契約を完了。

3. 地域振興策

- ・第12回足羽川ダム建設推進協議会（平成26年10月17日開催）にて、池田町の地域振興策について、国、福井県、池田町で協定締結。
- ・平成27年3月11日、水源地域整備計画が決定。
- ・現在地域振興策が各事業主体により実施中。

4. その他

① 不当要求行為関係

- ・事業の円滑な推進や関係者の安全の確保を図るため、福井県警察本部などの関係機関と連携し「足羽川ダム建設事業に関する不当要求行為等対策連絡会」を開催。
（第1回：平成26年4月22日、第2回：平成27年5月22日、第3回：平成28年5月24日、
第4回：平成29年5月25日、第5回：平成30年6月1日、第6回：令和元年5月24日、
第7回：令和2年8月5日、第8回：令和3年6月24日）

② 工事現場の安全・衛生・環境保全について

- ・事業区域内で大小様々な規模の工事を重複して進捗している中、工事現場の安全・衛生・環境保全に関する委員会を設立（第1回：平成30年8月22日、第2回：平成30年11月1日、
第3回：令和元年10月25日、第4回：令和2年11月6日、第5回：令和3年12月3日）。

③ 広報関係

- ・インフラツーリズムの推進

第21回

足羽川ダム建設推進協議会資料

(足羽川ダム建設事業の進捗状況)

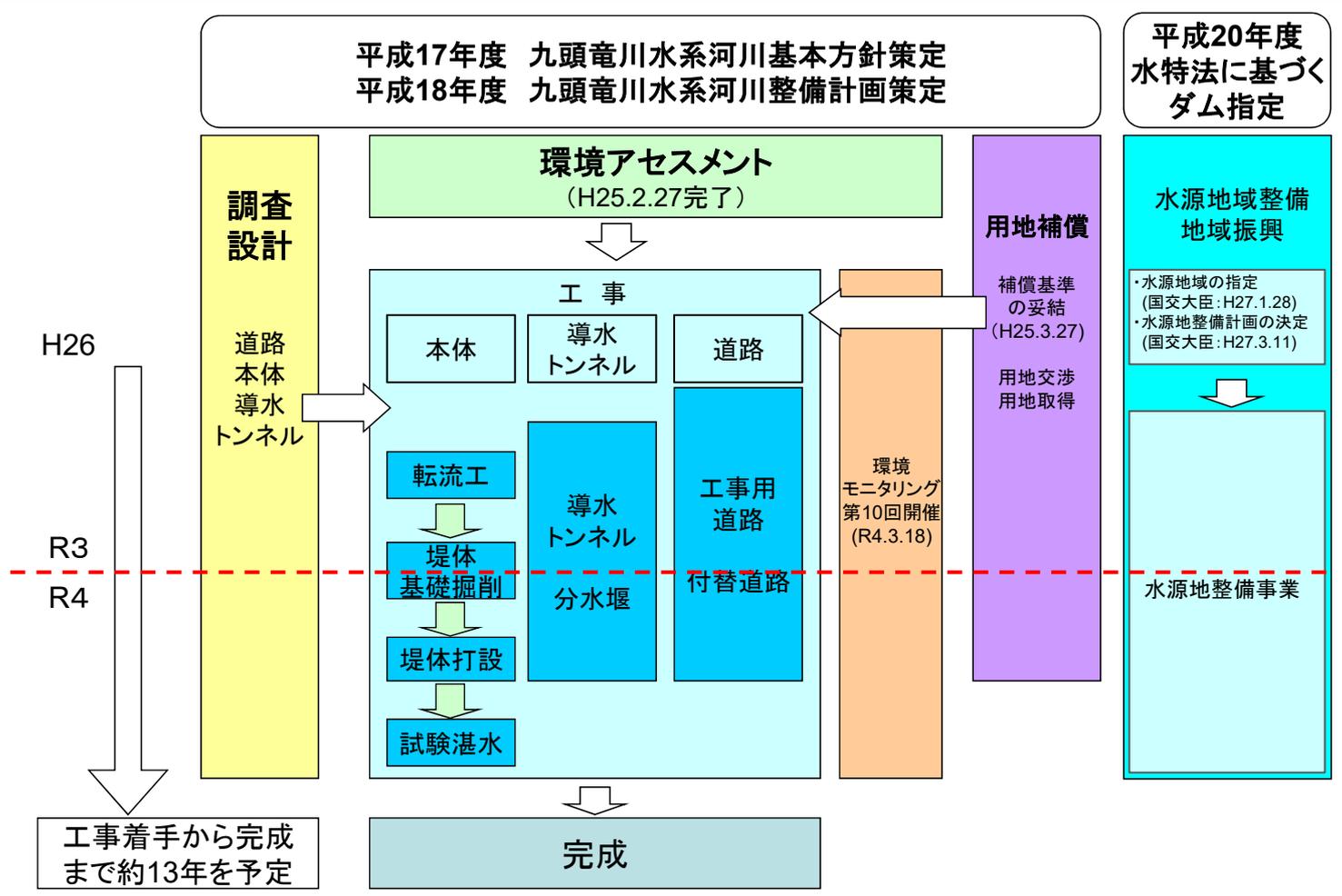
令和4年6月8日

足羽川ダム工事事務所



事業の進捗状況について

(足羽川ダム工事事務所)



事業完了までに要する必要な工期 (案)

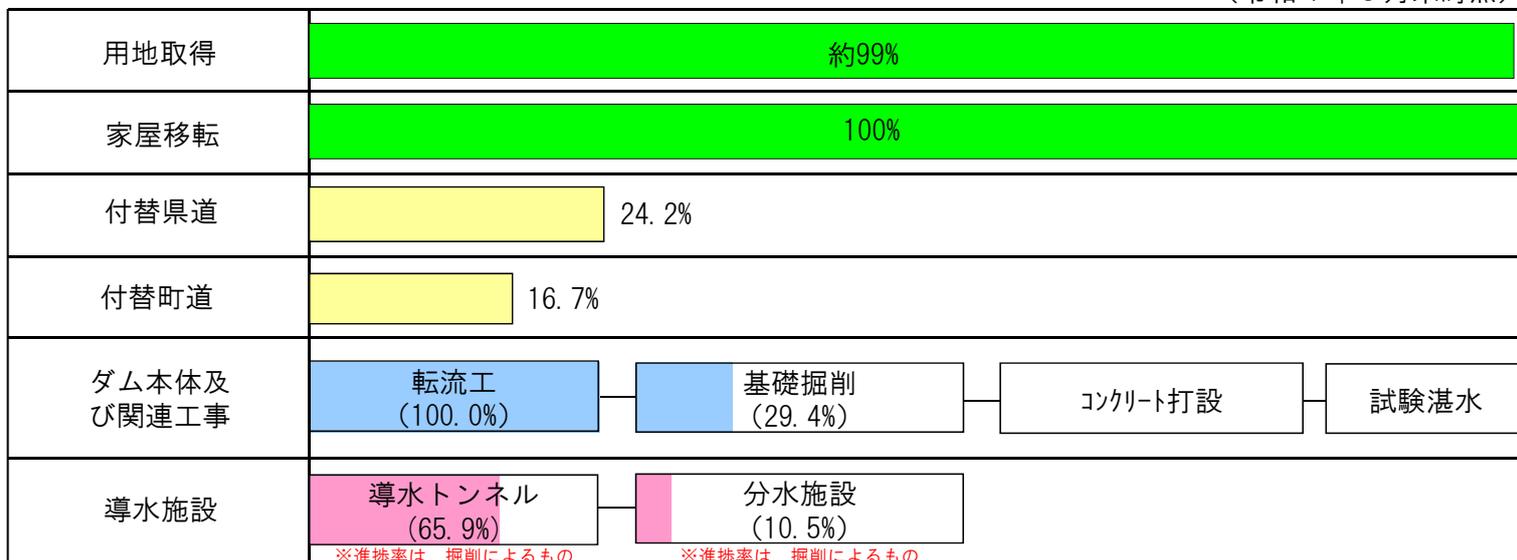
:クリティカル

種別		H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
ダム 堤体 の 工 事	仮排水路トンネル(転流工)													
	ダム本体掘削(堤体基礎掘削工)													
	堤体打設													
	管理設備工・放流設備工													
工事用道路(工事用道路の設置の工事)														
導水トンネル(導水施設(分水堰含む)の工事(部子川~水海川))														
建設発生土の処理														
付替道路(道路の付替工事)														

事業の進捗状況について

- 令和4年度は、引き続き事業に必要な用地取得及びダム本体工事、導水トンネル工事、分水施設関連工事及び付替道路工事を実施する。
- 令和3年度までに用地取得の約99%を取得済み。平成30年度に家屋移転は全て完了。
令和3年3月に事業認定の告示。令和4年2月に土地明渡し、登記完了。

(令和4年5月末時点)



凡例 - - 用地取得 - - 付替工事 - - 本体関連 - - 導水施設

令和4年度は、約139億円をもって、以下の内容を実施します。

■ 用地及び補償費 約 35億

- ・ダム建設に必要な土地等の取得、物件補償を継続して実施します。
- ・補償工事として付替道路工事を継続して実施します。

■ 工事費 約 86億

- ・ダム本体(堤体基礎掘削)及び原石山の掘削工事を継続するとともに、ダム本体(堤体打設)に着手します。
- ・水海川導水トンネル工事及び水海川分水施設関連(河床掘削)工事を継続して実施します。

■ 測量設計費等 約 18億

- ・ダム関連施設(管理設備含む)および付替道路の設計及び必要となる調査を継続して実施します。
- ・水位・流量観測、雨量観測、河川の水質観測や気象観測、環境モニタリング調査を継続して実施します。

4

工事状況 (R4.5)

ダム本体関連



(ダム右岸)

(ダム左岸)

ダム本体(下流から上流を望む)



(骨材製造設備)

付替県道



付替県道11号橋

水海川分水施設



(河床掘削他)

導水トンネル



水海川導水トンネル

5

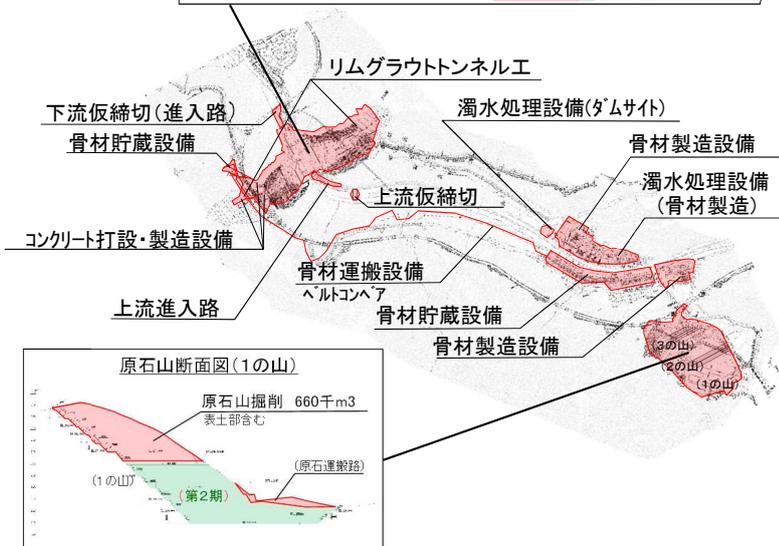
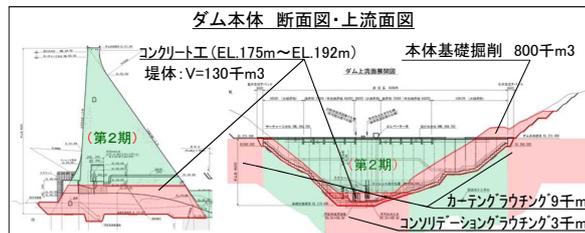
■工事内容

令和2年度より、部子川の水を仮排水トンネルで転流し、ダム本体基礎掘削(約72万m³)に着手。

■工期

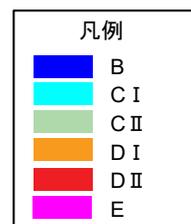
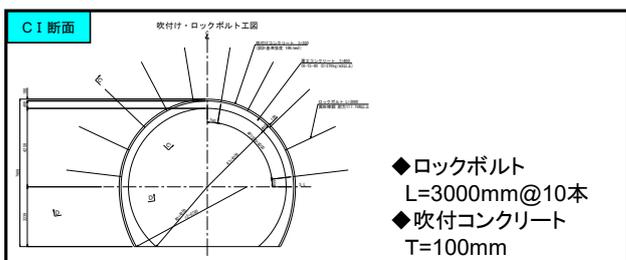
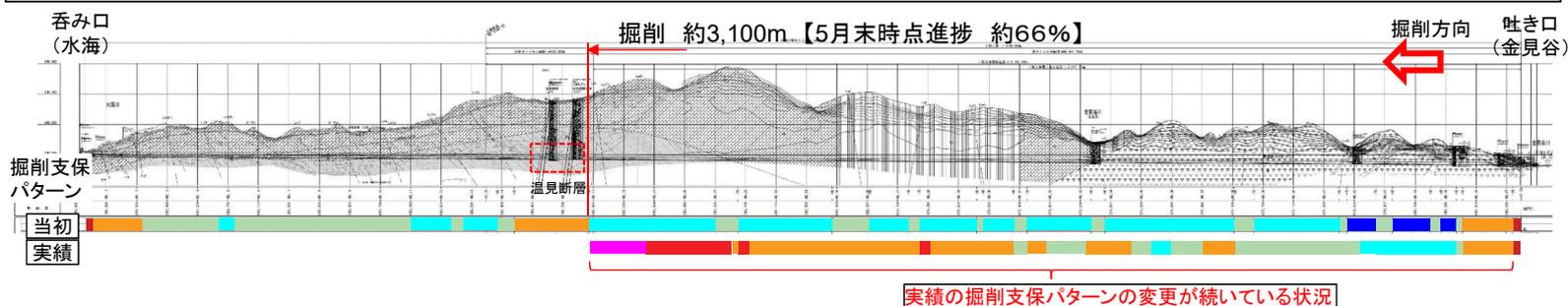
令和2年8月1日 ~ 令和5年9月30日

イメージパース(下流面)

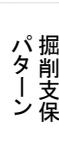


水海川導水トンネル工事について(進捗状況)

○当初と比較し、実績の掘削支保パターンの変更が続いている状況である。

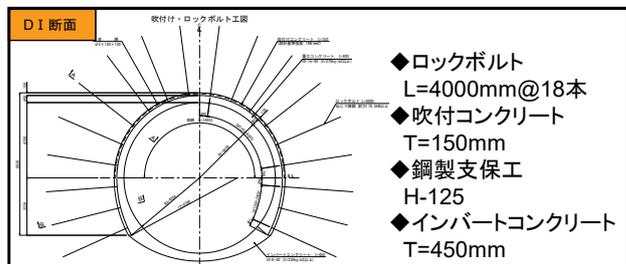


地山の状態が良い



掘削支保パターン

地山の状態が悪い



亀裂が多く壊れやすい地山の状態である



『第9, 10回 足羽川ダム環境モニタリング委員会』の開催

【モニタリング委員会概要】

日時: 第9回 令和3年12月8日
第10回 令和4年3月18日

目的: 足羽川ダム工事の現地着手するにあたり、評価書を踏まえ実施する環境調査や環境保全措置等の内容について、環境面から専門家の意見を伺うことを目的に開催

委員会メンバー:

- 委員長: 福原輝幸(福井大学 名誉教授: 水環境)
委員: 奥村充司(福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授: 水環境)
: 久保上宗次郎(猛禽類研究家: 鳥類・生態系)
: 松田隆喜(福井農林高等学校 教諭: 魚類)
: 水口亜樹(福井県立大学 生物資源学部 創造農学科 准教授: 植物)
(50音順・敬称略)

委員会結果: 第9回

- ・水海川導水トンネルの高透水ゾーンの施工方針(案)について

第10回

- ・令和3年のモニタリング結果及び保全措置について確認
- ・令和4年のモニタリング計画について了承



委員長挨拶



委員会開催状況

工事現場の安全・衛生・環境保全について



■ 足羽川ダム工事に関する安全・衛生・環境保全委員会

事業区域内で大小様々な規模の工事が重複して進捗している中、工事現場の安全・衛生・環境保全に関する委員会を設立。

第5回委員会概要

- 日時 令和3年12月3日(金)
- 場所 足羽川ダム建設工事現場
- 構成 事業主体 足羽川ダム工事事務所
外部委員 福井県、福井県越前警察署
武生労働基準監督署
オブザーバー 福井市、池田町

足羽川ダムの本体工事に着手したことから、一般の方々からご意見を頂いている事項について各委員に現場での対応状況を確認して頂き、更なる安全・環境保全の取組に向けて助言を頂いた。

工事現場では、ダム本体工事の掘削状況や県道の迂回状況を確認頂き、河川や道路環境を保全するため、濁水処理プラント、沈砂池、タイヤ洗浄機の設置状況や見学展望台の出入り口の状況を視察して頂いた。今回の視察で頂いた助言を踏まえ事業進捗を図る。



委員会開催状況



ダム本体の掘削状況確認



迂回路の状況確認

令和3年
11月発行
第30号

足羽川ダム NewsLetter ニューズレター

安全で安心できる
くらしの実現

「ダムギャラリーあすわ」の オープニングセレモニーを行いました!

9月30日(木)、足羽川ダム建設事業の広報施設「ダムギャラリーあすわ」のオープニングセレモニーが開催され、地域の関係者を招待しセレモニーに華を添えました。

当日は、この地にお住まいであった方々と池田小学校の皆さんをお招きし、除幕のファンファーレと同時にクラッカーと風船幕天でオープニングを祝って頂きました。また池田小学校の皆さんにはセレモニー後に早速、「ダムギャラリーあすわ」で足羽川ダムについての学習と、現場がまるごと見学できる「ダム本体建設工事展望台」で足羽川ダム本体工事の様子を見て頂きました。

オープニングセレモニー & 現場見学会の様子

オープニングセレモニー

ダム現場見学会

■ダムギャラリーあすわ オープニングセレモニーの概要

日時	令和3年9月30日(木) 8:00~8:30 (セレモニー)、8:30~12:00 (現場見学会)	参加者	約60名
場所	福井県立池田町立池田小学校 足羽川ダムギャラリーあすわ	参加者	池田町長 杉本 博文 池田町立池田小学校 5年生・6年生 34名と学校関係者 毎週関係者
主催	国土交通省近畿地方整備局 足羽川ダム工事事務所		

詳しく足羽川ダムの事業進捗を知りたい方はここまで!

足羽川ダム 事業の進捗状況

channel Asuwagawa

足羽川ダム工事現場の動画がご覧いただけます!

足羽川ダム YouTube

足羽川ダム事業進捗

channel Asuwagawa

令和4年
3月発行
第31号

足羽川ダム NewsLetter ニューズレター

安全で安心できる
くらしの実現

雪にも負けず! コンクリート打設を行うための 仮設備設置工事が始まりました。

足羽川ダムでは令和4年度中に、固い岩盤まで掘る基礎掘削工事を終え、堤体のコンクリート打設に移行する予定です。それに合わせて現在コンクリートの製造設備の準備を進めています。ダムサイトの両岸には、コンクリートバケットを運ぶケーブルクレーンの支柱が設置されました。ダム堤体の上流には、コンクリートの材料をつくる骨材製造設備の基礎工事も始まっています。雪で県道は通行止めとなっていますが、越冬の中、着々と工事の準備を進めています。

令和3年12月

ケーブルクレーン

右岸にケーブルクレーンの支柱が登場。

令和4年2月

ケーブルクレーン

積雪で埋もれた山崩れ部分は真冬に、約1.5mの雪が積もりました。

足羽川ダム本体建設工事の進捗状況

1 伐採

建設予定地の立木の伐採を終了しました。

2 仮設備設置

積雪の中、骨材プラント設備工事に入っています。(画像をご覧ください)

3 基礎掘削

固い岩盤までの掘削と水漏れ防止工事を行います。

4 堤体打設

コンクリートでダム堤体や管理設備をつくる工事を行います。

5 試験湛水

運用前にダム湖に水をため、正常に機能するが確認します。

基礎掘削岩盤確認

設計された強度の岩盤が出現するか、岩盤検査で確認しています。

左岸造成アパート

ダム本体堤部に設置するコンクリート部分造成アパートです。人工的にコンクリートの地盤を築くと土の崩壊量を減らし、ダム本体の地盤も小さくすることが可能となりコスト軽減及び環境負荷軽減につながります。

詳しく足羽川ダムの事業進捗を知りたい方はここまで!

足羽川ダム 事業の進捗状況

channel Asuwagawa

足羽川ダム工事現場の動画がご覧いただけます!

足羽川ダム YouTube

足羽川ダム事業進捗

channel Asuwagawa

足羽川ダム建設現場来場者 とりまとめ (平成30年度~令和3年度)

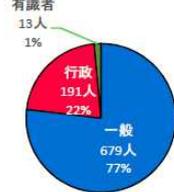
来場者

平成30年度 全体 (合計401人)



■一般 ■行政 ■有識者

令和元年度 全体 (合計883人)



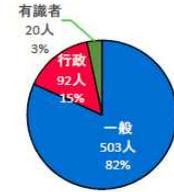
■一般 ■行政 ■有識者

令和2年度 全体 (合計644人)



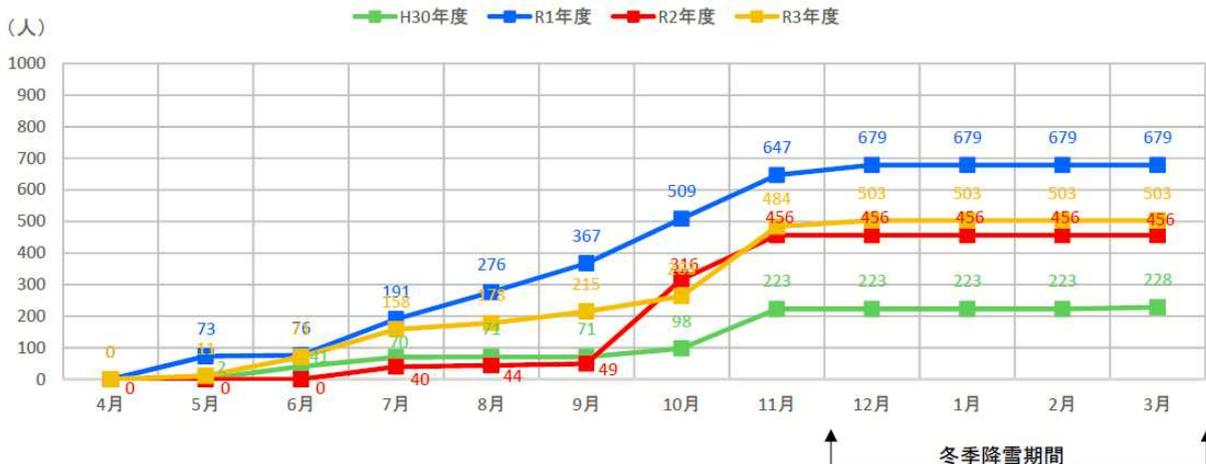
■一般 ■行政 ■有識者

令和3年度 全体 (合計615人)



■一般 ■行政 ■有識者

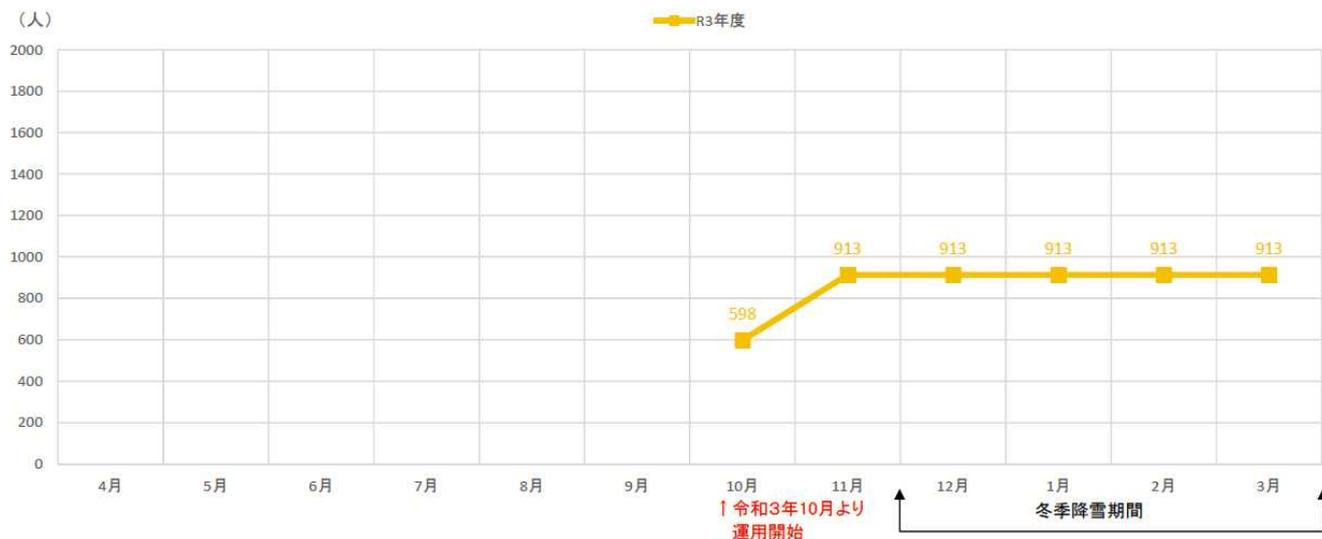
平成30年度~令和3年度 現場見学会来場者(一般)





足羽川ダム本体建設工事展望台・ダムギャラリーあすわ 来場者数 (令和3年度)

令和3年度 広報施設来場者



Channel Asuwagawa



ホームページから QRコードから アクセスしよう。

あなたの知らない工事現場へ

YouTube が案内します。



YouTube

スマートフォン用 QRコード



channel Asuwagawa



あなたのアクセスをお待ちしています。

足羽川ダム建設事業に係る水源地域対策について

● 池田町地域振興策（池田町定住促進対策）

足羽川ダム建設による影響、急速に進む少子化や人口の流出など、池田町の人口減少に係る諸課題に対し、定住促進対策を主とする地域振興策を下記のとおり実施するものとする。

【黒字：平成26年10月17日決定内容、赤字：令和4年6月8日追加（案）】

【人の誘致と定住の促進】

- ①就農移住者への支援
- ②若者起業者への支援
- ③町外若者獲得住宅の整備
- ④移住希望者への住宅提供・空き家物件情報の発信
- ⑤町内新築希望者への支援

【結婚定住の促進】

- ①多世帯住宅改修への支援
- ②結婚定住者への支援

【町内での子育て支援】

- ①育児・子育て世帯への支援
- ②町外高校進学者への通学の支援
- ③人づくり産業への支援

【観光の振興】

- ① 県内外の家族層を対象に、里山体験型テーマパーク「ツリーピクニックアドベンチャーいけだ」（ジップライン・アドベンチャーボート）等を整備
- ②池田町の自然環境や伝統文化に親しむツアーを実施

【産業の振興】

- ①町内6次産業商品の販路拡大
- ②百匠一品運動（6次産業化）の拡充（商品開発補助）
- ③安全安心な有機農業商品としてPRを強化し、町産品をブランド化

【水源地域の振興】

- ①足羽川ダム水源地域振興交付金事業
- ②町道・林道舗装、展望休憩施設整備事業
- ③国道476号道路改良事業（白栗トンネル）等

【克雪および町外への通勤・買い物等対策】

- ①克雪対策事業（屋根融雪）への支援
- ②安全・安心な道路確保（国道417号道路改良事業（板垣坂トンネル）等）
- ③町民の暮らし向上、能楽の里を生かした賑わい創出（町道稻荷水海線道路改良事業）

※ここに掲げる事業については、必要に応じ、国土交通省、福井県および池田町が協議のうえ見直しするものとする。

